



「北海道スタイル」を構築するため 新しい生活様式を実践しましょう

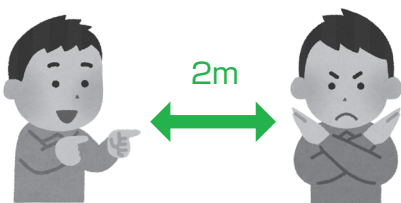
新型コロナウイルスの流行が長期化しているなか、北海道では、感染症対策に関する今後の基本的な考え方として、「北海道スタイル」の構築を公表しました。自粛ムードはやわらいできていますが、今後、感染を完全に防止することは、今の段階では難しいものとなっています。手洗いうがいはもちろん咳エチケットなどを徹底し、今は人との距離をとりましょう。終息の予測がつかない中、今は耐えて、コロナと共存するため新しい生活様式を実践し、「北海道スタイル」を構築しましょう。

① 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

■身体的距離の確保

人との距離は、2m以上空ける



■マスクの着用

症状がなくてもマスクを着用



■手洗い

外から帰ったらすぐに手洗い



移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのために、誰とどこで会ったかをメモする。
- 地域の感染状況に注意する。

② 日常生活上の基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅療養



外出控え

密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い

公共施設について

緊急事態宣言により休館しておりました公共施設等が営業を再開しています。
今後の状況により大きく変わりますが、無理のない範囲でご利用ください。

※発熱、せきなどの症状がある場合は、ご利用をお控えいただきますようお願い致します。

